



2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年2月4日

上場会社名 佐田建設株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1826 URL <https://www.satakensetsu.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)土屋 三幸
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)中村 和夫 (TEL)027(251)1551
 四半期報告書提出予定日 2022年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績(2021年4月1日~2021年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	18,010	△19.6	178	△71.8	175	△72.6	109	△74.5
2021年3月期第3四半期	22,404	△6.6	633	28.4	639	26.2	428	43.4

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 93百万円(△78.4%) 2021年3月期第3四半期 431百万円(44.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	7.03	—
2021年3月期第3四半期	27.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	25,342	14,289	56.4
2021年3月期	25,199	14,396	57.1

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 14,289百万円 2021年3月期 14,396百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	—	—	13.00	13.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,300	△10.7	640	△36.4	635	△37.3	330	△49.3	21.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年3月期3Q	15,521,233株	2021年3月期	15,521,233株
2022年3月期3Q	5,086株	2021年3月期	9,001株
2022年3月期3Q	15,514,603株	2021年3月期3Q	15,510,296株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
3. その他	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動の制限や個人消費の低迷が続くなか、ワクチン接種の進展など一部で持ち直しの動きが見られるものの、新変異種（オミクロン株）の感染急拡大や半導体供給不足の問題が深刻化しており、不透明な状況で推移しております。

当社グループはこのような状況下、受注の獲得と利益の向上に全力で取り組んで参りました。

この結果、受注高は価格競争等の激化により、前年同四半期と比べ15億2千3百万円減少し195億6千5百万円（前年同四半期比7.2%減）となりました。

売上高は、期初に予定していた受注の時期がずれたこと等により、前年同四半期と比べ43億9千3百万円減少し180億1千万円（前年同四半期比19.6%減）となりました。

繰越高は、前年同四半期と比べ7億8千9百万円増加し190億5千4百万円（前年同四半期比4.3%増）となりました。

営業利益は、売上高の減少や原材料費の高騰等による完成工事総利益の悪化により、前年同四半期に比べ4億5千4百万円減少し1億7千8百万円（前年同四半期比71.8%減）となりました。

経常利益は、前年同四半期に比べ4億6千4百万円減少し1億7千5百万円（前年同四半期比72.6%減）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、繰延税金資産の取崩による法人税等調整額4千万円の計上等により、前年同四半期に比べ3億1千9百万円減少し1億9百万円（前年同四半期比74.5%減）となりました。

また、建設事業におきましては、契約により工事の完成引渡し第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における完成工事高に比べ、第4四半期連結会計期間の完成工事高が著しく多くなるといった季節的変動があります。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(土木関連)

土木関連の受注高は、前年同四半期に比べ3億7千7百万円減少し72億4百万円（前年同四半期比5.0%減）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ28億2千5百万円減少し73億8千2百万円（前年同四半期比27.7%減）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ3億5千9百万円減少し4億5千5百万円（前年同四半期比44.1%減）となりました。

(建築関連)

建築関連の受注高は、前年同四半期に比べ11億5千8百万円減少し121億4百万円（前年同四半期比8.7%減）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ15億8千万円減少し103億6千9百万円（前年同四半期比13.2%減）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ2千1百万円減少し7億7百万円（前年同四半期比2.9%減）となりました。

(兼業事業)

兼業事業の受注高は、前年同四半期に比べ1千2百万円増加し2億5千7百万円（前年同四半期比5.0%増）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ1千2百万円増加し2億5千7百万円（前年同四半期比5.0%増）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ1千2百万円減少し7千1百万円（前年同四半期比14.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形・完成工事未収入金等（24億5千4百万円）の減少や現金預金（17億1千4百万円）、その他の流動資産（9億8千6百万円）の増加等により、前連結会計年度末に比べ1億4千3百万円増加し253億4千2百万円（前期比0.6%増）となりました。

負債総額は、支払手形・工事未払金等（10億9千3百万円）の減少や未成工事受入金（12億1千2百万円）の増加等により、前連結会計年度末に比べ2億4千9百万円増加し110億5千2百万円（前期比2.3%増）となりました。

純資産は、配当金の支払い（2億1百万円）や親会社株主に帰属する四半期純利益（1億9百万円）の計上等により、前連結会計年度末に比べ1億6百万円減少し142億8千9百万円（前期比0.7%減）となりました。

自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.7ポイント減少し56.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の拡大は、ワクチン接種の進展や治療薬の開発に伴い徐々に終息に向かっていくものと想定しておりますが、新変異種（オミクロン株）による感染急拡大により、先行きの不透明感が続いております。

建設業界におきましては、公共投資は底堅く推移するものの、民間設備投資は新型コロナウイルス感染症の影響が懸念され、また建設技術者・技能労働者の担い手確保、労務・原材料価格の上昇懸念など不透明な状況が続くものと予測されます。

連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえて、2021年5月14日付 決算短信で公表の通期連結業績予想を修正しました。

詳細につきましては、本日（2022年2月4日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,604	11,318
受取手形・完成工事未収入金等	10,385	7,931
未成工事支出金	1	4
材料貯蔵品	85	87
その他	233	1,219
流動資産合計	20,311	20,562
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	892	850
土地	2,883	2,883
その他(純額)	253	247
有形固定資産合計	4,029	3,982
無形固定資産		
投資その他の資産	161	155
投資有価証券	460	436
破産更生債権等	42	47
繰延税金資産	179	145
その他	56	61
貸倒引当金	△42	△47
投資その他の資産合計	696	643
固定資産合計	4,887	4,780
資産合計	25,199	25,342
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	6,599	5,505
短期借入金	232	232
1年内償還予定の社債	480	530
未成工事受入金	938	2,150
完成工事補償引当金	48	47
賞与引当金	402	90
役員賞与引当金	11	-
工事損失引当金	37	116
債務保証損失引当金	83	79
その他	521	884
流動負債合計	9,354	9,636
固定負債		
社債	790	775
長期借入金	52	36
長期末払金	3	3
再評価に係る繰延税金負債	445	445
退職給付に係る負債	105	99
その他	51	56
固定負債合計	1,448	1,416
負債合計	10,802	11,052

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,886	1,886
資本剰余金	2,048	2,048
利益剰余金	9,497	9,404
自己株式	△3	△2
株主資本合計	13,427	13,337
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	△14
土地再評価差額金	967	967
その他の包括利益累計額合計	968	952
純資産合計	14,396	14,289
負債純資産合計	25,199	25,342

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)
売上高	22,404	18,010
売上原価	20,811	16,812
売上総利益	1,592	1,197
販売費及び一般管理費	959	1,019
営業利益	633	178
営業外収益		
受取利息及び配当金	0	4
保険配当金	4	4
その他	10	10
営業外収益合計	15	19
営業外費用		
支払利息	5	5
社債発行費	-	16
その他	3	0
営業外費用合計	9	22
経常利益	639	175
特別利益		
固定資産売却益	1	2
投資有価証券売却益	-	3
特別利益合計	1	6
税金等調整前四半期純利益	641	181
法人税、住民税及び事業税	89	31
法人税等調整額	123	40
法人税等合計	213	72
四半期純利益	428	109
親会社株主に帰属する四半期純利益	428	109

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期純利益	428	109
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	△15
その他の包括利益合計	3	△15
四半期包括利益	431	93
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	431	93

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

当社及び連結子会社は、従来は請負工事契約に関して、進捗部分について成果の確実性が認められる工事には工事進行基準を、それ以外の工事には工事完成基準を適用しておりました。これを第1四半期連結会計期間より、一定の期間にわたり充足される履行義務は、期間がごく短い工事を除き、履行義務の充足に係る進捗度を見積り、当該進捗度に基づき収益を一定の期間にわたり認識し、一時点で充足される履行義務は、工事完了時に収益を認識することとしております。なお、履行義務の充足に係る進捗率の見積りの方法は、見積総原価に対する発生原価の割合(インプット法)で算出しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、利益剰余金の当期首残高へ与える影響はありません。

また、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

なお、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第3四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価会計に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木関連	建築関連	兼業事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	10,208	11,950	245	22,404	22,404	—	22,404
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	186	186	186	△186	—
計	10,208	11,950	432	22,591	22,591	△186	22,404
セグメント利益	814	728	83	1,627	1,627	△34	1,592

(注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去34百万円であります。

(注)2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と差異調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木関連	建築関連	兼業事業	計			
売上高							
官庁	6,063	1,730	—	7,793	7,793	—	7,793
民間	1,319	8,639	257	10,216	10,216	—	10,216
顧客との契約から生じる収益	7,382	10,369	257	18,010	18,010	—	18,010
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	7,382	10,369	257	18,010	18,010	—	18,010
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	209	209	209	△209	—
計	7,382	10,369	467	18,219	18,219	△209	18,010
セグメント利益	455	707	71	1,234	1,234	△36	1,197

(注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去36百万円であります。

(注)2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と差異調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

連結：受注・完成・繰越工事高及び兼業事業比較

連 結	前四半期 2021年3月期 第3四半期連結累計期間		当四半期 2022年3月期 第3四半期連結累計期間		増減金額		前 年 同 期 比	(参考) 前期 2021年3月期 連結会計年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比				金 額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
工 事 関 係									
受注 工事高	土木関連	7,581	36.4	7,204	37.3	△ 377	△ 5.0	10,460	35.8
	建築関連	13,262	63.6	12,104	62.7	△ 1,158	△ 8.7	18,789	64.2
	合計	20,844	100.0	19,308	100.0	△ 1,536	△ 7.4	29,249	100.0
完成 工事高	土木関連	10,208	46.1	7,382	41.6	△ 2,825	△ 27.7	13,723	43.8
	建築関連	11,950	53.9	10,369	58.4	△ 1,580	△ 13.2	17,606	56.2
	合計	22,159	100.0	17,752	100.0	△ 4,406	△ 19.9	31,330	100.0
繰越 工事高	土木関連	8,194	44.9	7,378	38.7	△ 815	△ 10.0	7,557	43.2
	建築関連	10,070	55.1	11,675	61.3	1,605	15.9	9,941	56.8
	合計	18,265	100.0	19,054	100.0	789	4.3	17,499	100.0
兼 業 事 業									
受 注 高	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
	245		257		12	5.0	358		
完 成 高	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
	245		257		12	5.0	358		
合 計									
受 注 高	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
	21,089		19,565		△ 1,523	△ 7.2	29,608		
売 上 高	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
	22,404		18,010		△ 4,393	△ 19.6	31,689		
繰 越 高	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
	18,265		19,054		789	4.3	17,499		

個別：受注・完成・繰越工事高及び兼業事業比較

個 別	前四半期 2021年3月期 第3四半期累計期間		当四半期 2022年3月期 第3四半期累計期間		増減金額	前 年 同 期 比	(参考) 前期 2021年3月期 事業年度			
	金 額	構成比	金 額	構成比			金 額	構成比		
工 事 関 係		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
受注 工事高	土木関連	官庁	6,363		4,580	△ 1,782	△ 28.0	8,736		
		民間	437		1,826	1,388	317.2	819		
		合計	6,800	40.2	6,407	41.9	△ 393	△ 5.8	9,556	39.6
	建築関連	官庁	2,448		681	△ 1,767	△ 72.2	3,184		
		民間	7,685		8,189	503	6.6	11,383		
		合計	10,133	59.8	8,870	58.1	△ 1,263	△ 12.5	14,567	60.4
	合計	官庁	8,811	52.0	5,261	34.4	△ 3,549	△ 40.3	11,921	49.4
		民間	8,123	48.0	10,015	65.6	1,892	23.3	12,203	50.6
		合計	16,934	100.0	15,277	100.0	△ 1,656	△ 9.8	24,124	100.0
完成 工事高	土木関連	官庁	8,976		6,002	△ 2,973	△ 33.1	12,040		
		民間	476		678	202	42.4	621		
		合計	9,452	50.2	6,681	45.6	△ 2,771	△ 29.3	12,662	48.2
	建築関連	官庁	1,621		1,654	33	2.1	2,431		
		民間	7,758		6,317	△ 1,440	△ 18.6	11,196		
		合計	9,379	49.8	7,971	54.4	△ 1,407	△ 15.0	13,628	51.8
	合計	官庁	10,597	56.3	7,657	52.3	△ 2,940	△ 27.7	14,471	55.0
		民間	8,234	43.7	6,996	47.7	△ 1,238	△ 15.0	11,818	45.0
		合計	18,831	100.0	14,653	100.0	△ 4,178	△ 22.2	26,290	100.0
繰越 工事高	土木関連	官庁	7,577		5,464	△ 2,112	△ 27.9	6,886		
		民間	333		1,718	1,384	414.7	570		
		合計	7,911	47.2	7,183	42.0	△ 727	△ 9.2	7,457	45.2
	建築関連	官庁	2,665		1,617	△ 1,047	△ 39.3	2,590		
		民間	6,185		8,316	2,131	34.5	6,444		
		合計	8,850	52.8	9,934	58.0	1,083	12.2	9,035	54.8
	合計	官庁	10,242	61.1	7,082	41.4	△ 3,160	△ 30.9	9,477	57.5
		民間	6,519	38.9	10,035	58.6	3,516	53.9	7,015	42.5
		合計	16,762	100.0	17,117	100.0	355	2.1	16,493	100.0
兼 業 事 業		百万円		百万円		百万円	%	百万円		
受 注 高		224		237	12	5.7	345			
完 成 高		224		237	12	5.7	345			
合 計		百万円		百万円		百万円	%	百万円		
受 注 高		17,159		15,515	△ 1,644	△ 9.6	24,470			
売 上 高		19,056		14,890	△ 4,165	△ 21.9	26,636			
繰 越 高		16,762		17,117	355	2.1	16,493			